

平成20年度の香美市の予算が決まりました

152億5,300万円 (一般会計)

3月定例議会で平成20年度の予算が決まりました。一般会計は、152億5,300万円、前年度と比べ5億3,917万9千円、3.7%増となっています。

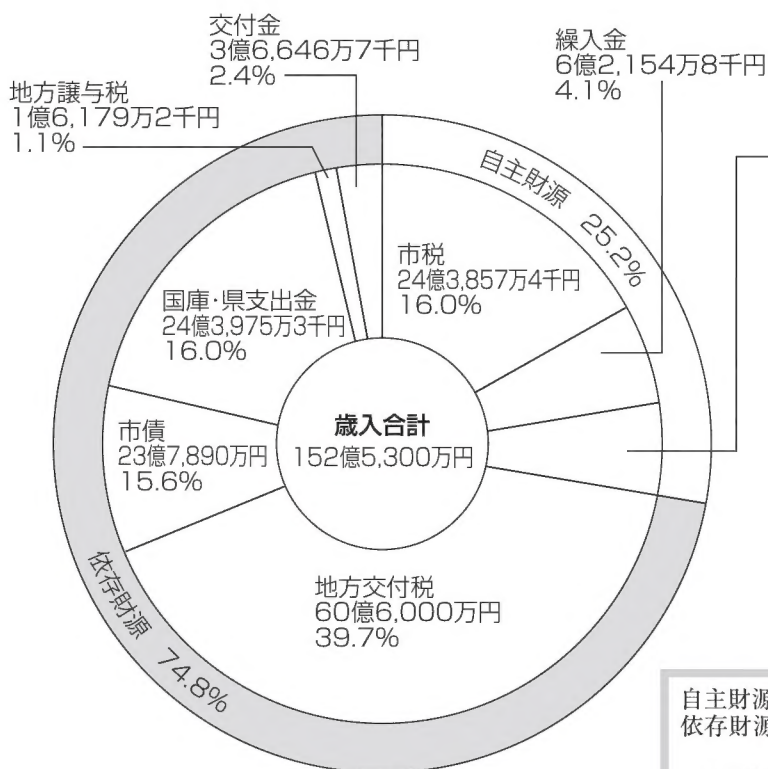
国は、国庫補助金負担金改革、地方交付税改革、税源移譲を含めた税源配分の見直し等を一体的に実施するとともに、また、より一層行政改革を推進するとしています。

地方間の税源の偏在是正について格差の縮小を目指すとしています。

こうした状況のもと、平成20年度の地方財政計画において地方再生対策費の創設による財源としての臨時財政対策債を含めた地方交付税は、財政状況の厳しい自治体に対して考慮した形となっており、本市もその恩恵を受けることとなります。そのため歳入の一般財源等は一定確保されたものとなっていますが、市税が伸びない状況を改善しないかぎり一般財源の確保が難しい状況に変わりありません。

また、歳出については、中期財政計画における総枠を考慮しつつ、防災対策基盤整備、地域に根ざした産業の育成、少子・高齢化対策を含めた地域福祉施策の充実および庁舎建設関連や住環境の整備等に重点配分するなど、限られた財源の中で予算編成が行われました。

なお、財源不足を補うために、財政調整基金(6億2,360万円)の取り崩しが計上されました。これにより20年度末の財政調整基金残高は、17億2,660万円の見込みとなります。

歳入

分担金及び負担金 1億8,911万4千円 1.2%
 使用料及び手数料 3億1,769万2千円 2.1%
 諸収入 1億8,740万6千円 1.2%
 その他 9,175万4千円 0.6%

市税…市民税・固定資産税などの収入
 繰入金…積立金の取り崩しなどの収入
 分担金及び負担金…保育料や老人保護措置事業の分担金などの収入
 使用料及び手数料…市営住宅などの使用料、戸籍の手数料など
 諸収入…貸付返済金、預金利子などの収入
 その他…財産収入、寄付金、繰越金など
 地方交付税…国から交付されるお金
 市債…事業を行うため借り入れるお金
 国庫・県支出金…事業を行うため国や県からくる補助金
 地方譲与税…国税として徴収され市に入ってくるお金
 交付金…自動車取得税などの交付金

自主財源…市税や手数料など、市が独自に調達できる財源
 依存財源…国・県支出金や市債など、国や県によって定められた額を交付される財源

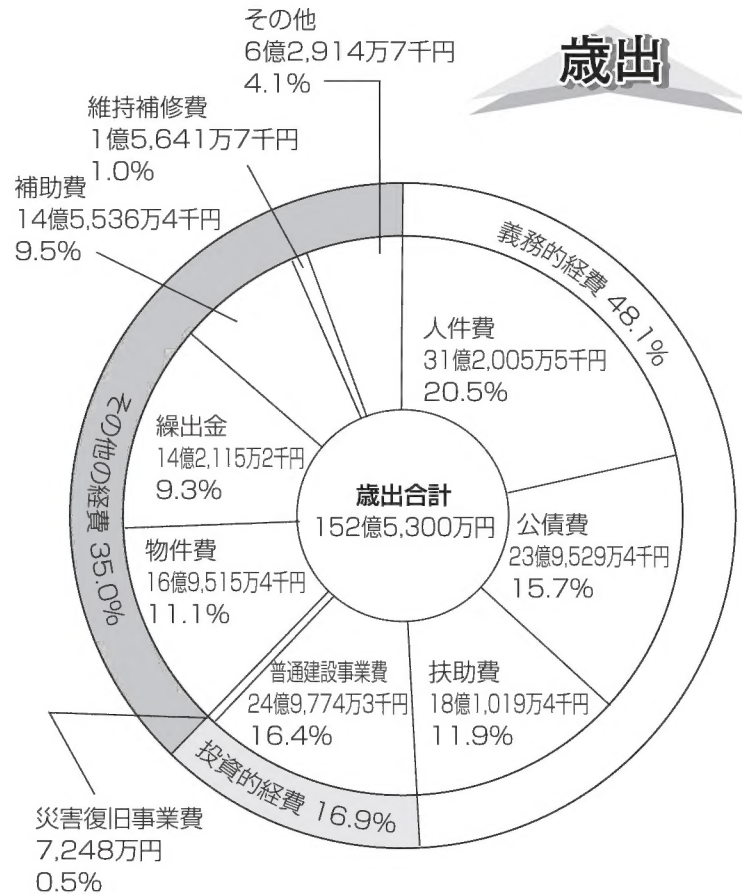
※自主財源が多いほど、行政活動の自主性・安定性を確保できるとされています。

平成20年度特別会計予算

会 計	当初予算額	会 計	当初予算額
簡易水道事業	5億1,418万7千円	住宅新築資金等貸付事業	6,118万6千円
水道事業	3億9,271万6千円	老人保健	7億3,046万5千円
工業用水道事業	2,125万2千円	国民健康保険(事業勘定)	39億9,753万5千円
公共下水道事業	7億9,795万1千円	後期高齢者医療	4億5,865万円
特定環境保全公共下水道事業	2億3,348万円	介護保険(保険事業勘定)	27億6,906万8千円
農業集落排水事業	1億2,775万9千円	介護保険(サービス事業勘定)	1,389万2千円












◆主な事業の内容◆ (一部抜粋)

- ①防災対策関係
- ・木造住宅耐震事業 966万円
 - ・自主防災組織育成事業 726万5千円
 - ・香美市ハザードマップ作成業務(新規) 600万円
 - ・山田小学校耐震化事業 1,992万4千円
 - ・鏡野中学校耐震化事業(新規) 1,220万7千円
 - ・中央公民館耐震化事業(新規) 645万6千円
- ②地域に根ざした産業の育成
- ・レンタルハウス整備事業費補助金 3,500万円
 - ・中山間等直接支払交付金 1億65万8千円
 - ・森林整備推進事業費補助金 3,050万円
 - ・林道整備費 2億7,403万円
- ③少子高齢化対策を含めた地域福祉施策の充実
- ・保育園費(運営費、保育園建設事業) 16億4,671万2千円
 - ・放課後児童対策費 1,970万2千円
 - ・福祉医療費助成事業 1億7,162万9千円
- ④庁舎建設
- ・庁舎建設事業 4,775万円
- ⑤住環境の整備
- ・共聴施設整備事業(地上デジタル放送対応) 4,170万円
 - ・道路新設改良事業 1億9,285万円
 - ・秦山公園整備事業 2億5,375万円
 - ・黒土2号団地建替建設事業等 3億6,567万9千円
- ⑥行財政改革
- ・人事評価制度構築・導入 325万5千円
- ⑦その他
- ・地籍調査事業 1億6,930万6千円
 - ・可燃ごみ収集等委託 1億7,071万9千円
 - ・庁舎建設基金積立金 4億1,274万6千円
 - ・合併振興基金積立金 1億7,100万円



物件費……旅費、需用費など
 維持補修費……公共施設の維持修繕費
 扶助費……身体障害者、老人などの扶助
 補助費……一部事務組合等に対する負担金など
 公債費……市の借金返済にあてる費用
 繰出金……特別会計の不足分のための費用など
 その他……積立金、予備費など

< 目的別 >

商工費 1億7,466万3千円 1.1% 	農林水産業費 9億5,733万4千円 6.3% 	衛生費 10億439万9千円 6.6% 	民生費 48億9,359万1千円 32.1% 	総務費 19億5,054万2千円 12.8% 	議会費 1億5,050万6千円 1.0% 
その他 6億2,771万8千円 4.1% 	公債費 23億9,529万6千円 15.7% 	災害復旧費 7,248万円 0.5% 	教育費 10億2,919万1千円 6.7% 	消防費 5億4,421万9千円 3.6% 	土木費 14億5,306万1千円 9.5% 